



臨時号

発行日：平成23年3月15日

発行者：海匝地域福祉フォーラム

かい そう

海匝のふくし

海匝地域の医療・福祉の資源・ネットワーク

海匝圏域の医療・福祉に関する資源やネットワークをご紹介します。意外と知られていない、様々なマンパワーが集結しています。

緊急支援依頼！！

中核地域生活支援センター海匝ネットワーク
精神障害者地域生活支援センター 友の家
東総障害者就業・生活支援センター

飲料用ペットボトルを送ってください！

飲料水を入れるポリタンクを送ってください！！

3月11日に起きた『東北・関東大震災』において、千葉県旭市では甚大な被害が出ました。4日経った今、だんだんとライフラインは復旧しつつありますが、11人が死亡し400棟が全壊し、3,000名が避難しました。現在も4箇所の避難所で600名を越す人々が不便な生活を強いられています。ライフラインが破壊され、一人暮らしの高齢者や障害のある方々の生活にも問題が生じています。ガソリンがないなどで通所施設も万全ではなく家庭で過ごす障がいのある方も多くなっています。スーパーやコンビニエンスストアでも、飲料水はその日のうちに売り切れました。

我々よりもはるかに大きな被害の出た東北は高速道路も使えず、配達体制も整わず、ガソリンも確保が難しい現状にありますが、我々がご支援いただいた後は、我々も東北のために努力いたしますので皆様からいたいただいた分は無駄にいたしません。

【救援物資の送り先は、以下の3ヶ所となります。】

〒289-2511 旭市イ1775
中核地域生活支援センター海匝ネットワーク
0479-60-2578

〒289-2513 旭市野中3820-15
精神障害者地域生活支援センター 友の家
0479-60-0608

〒289-2513 旭市野中3825
東総就業センター
0479-60-0211

被災地では・・・

我々が普段支援している方々の中には、障がいをお持ちの方やご高齢の方で独居生活を送っているいらっしゃる方がいます。震災直後から、そのような方々を中心に、被災地や避難所を回って、安否確認を行いました。まだ安否の確認が取れない相談者の方もいらっしゃいます。とても、心配です。一日も早く無事でいる事を確認できたらと思います。



本日から、旭市社会福祉協議会が『災害ボランティアセンター』を設置する事が決まりました。地震や津波の被害に遭われたご家庭のニーズを調査し、必要とされる場所に適切なボランティアを派遣する業務に携わる予定になっています。

編集後記

1000年に一度といわれる今回の震災。我々は当初なす術がなく、唖然としていました。被害状況が明らかになるにつれ、だんだんと我々のなすべきことが見えてきました。今こそ、我々の力量が試される時だと思います。また今回の出来事を教訓にして、今後に生かしていかなければならないと思いました。

発行者 海匝地域福祉フォーラム
事務局(中核地域生活支援センター海匝ネットワーク内)
〒289-2511 千葉県旭市イ-1775
Tel 0479-60-2578 Fax 0479-60-2579
E-mail : s-yoshino@rosario.jp